

令和 6 年度前期定期監査等の結果について

地方自治法第 199 条の規定により令和 6 年度前期定期監査等を実施したので、同条第 9 項及び朝来市監査基準第 24 条の規定により監査の結果を公表する。

令和 7 年 1 月 10 日

朝来市監査委員 清 田 牧 男
同 水 田 文 夫

- 1 監査対象部局
危機管理部 防災安全課
まちづくり協働部 市民協働課、和田山地域振興課、生涯学習課、芸術文化課
生野支所、山東支所、朝来支所
- 2 監査事項
市の財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行に関する事項
- 3 監査の期間
令和 6 年 10 月 7 日から同年 11 月 29 日まで
- 4 監査の結果
別紙監査結果報告書のとおり
- 5 問合せ先
朝来市和田山町東谷 213 番地 1（朝来市役所本庁舎本館 4 階） 行政委員会事務局
電話 079-672-3302

朝 監 第 3 5 号
令和 6 年 12 月 26 日

朝来市長 藤 岡 勇 様

朝来市監査委員 清 田 牧 男
同 水 田 文 夫

令和 6 年度前期定期監査等結果報告書の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条の規定による監査を実施した
たので、その結果に関する報告を提出します。

令和6年度

前期定期監査等結果報告書

朝来市監査委員

目 次

第 1	監査の種類	1
第 2	朝来市監査基準への準拠	1
第 3	監査の対象	1
第 4	監査の着眼点	1
第 5	監査の主な実施内容	1
第 6	監査の実施場所及び日程	2
第 7	監査の結果	2

第1 監査の種類

地方自治法第199条の規定に基づく監査

第2 朝来市監査基準への準拠

令和6年度前期定期監査等は、朝来市監査基準に準拠して実施した。

第3 監査の対象

危機管理部 防災安全課
まちづくり協働部 市民協働課、和田山地域振興課、生涯学習課、
芸術文化課
生野支所、山東支所、朝来支所

第4 監査の着眼点

今回の監査は、市の財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行に関して、以下の事項に主眼をおいて実施した。

1 共通事項

- (1) 事務は関係法令等に基づいて適正に行われているか。
- (2) 過去の指摘事項や監査意見に対する取組、改善がなされているか。

2 財務事務に関すること

- (1) 予算の執行は計画的かつ効率的に行われているか。
- (2) 契約の方法及び手続等は適切であるか。
- (3) 委託業務や補助事業等の履行確認は適切に行われているか。
- (4) 現金、郵券等の保管及び取扱いは適切か。
- (5) 財産の管理・点検体制は確立され、有効に機能しているか。

3 一般行政事務の執行に関すること

- (1) 事業は住民の福祉の増進に役立っているか。
- (2) 事業は経済性、効率性、有効性を十分考慮されているか。
- (3) 職員の勤務状況は適正か。
- (4) 業務の改善と効率化を図り、合理化に努めているか。

第5 監査の主な実施内容

令和6年4月1日から同年9月30日までを対象期間とし、監査対象部局から提出された監査資料及び帳簿類の点検、契約関係書類の点検、現金及び物品の管理状況の点検、関連団体等の会計事務の引き受け状況の確認等を行った。

また、監査対象部局と面談を実施し、事業の進捗やその経済性、効率性、有効性、現在認識している課題とその対応策について聴取した。

なお、本報告書提出に先立ち、朝来市監査基準第20条に定める講評を実施している。

第6 監査の実施場所及び日程

- 1 実施場所 行政委員会事務局執務室ほか
- 2 実施日程 令和6年10月7日から同年11月29日まで

第7 監査の結果

1 総括

財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行について監査した結果、各課所管の事務事業は、概ね適正に執行・管理されていると認めた。なお、改善・検討を要すると認められた事項については、以下に意見を付してその状況を記載する。

(1) 物品の管理について

備品台帳により物品の管理状況を点検した結果、台帳の記載方法誤りや登録漏れ、備品管理シール未貼付等の不備事例が数多く検出された。中には、管理する施設のうち、ほぼ全ての備品が未登録の施設もあった。

また、前回指摘した事項が今回改善できていないところもあり、備品管理に対する認識の低さが見てとれた。

実地調査において指摘した事項については、各部局において財務課の指導を仰ぐなど適切に対応されたい。

(2) 関連団体等における会計事務の引き受けについて

本市においては、令和6年9月末時点で56件の団体事務を引き受けている。今回の対象部局が引き受けている関連団体等の事務処理を確認した結果、担当者一人で現金の出し入れが可能である等の問題点が判明したが、会計処理等は一部を除き概ね適正に執行されていた。

関連団体等の会計事務については、本来、その団体において自ら執行すべきであることから、当該団体が早期にこれを自力で行うことができるよう、可能な限り指導・助言に努められたい。

2 部局別事業実施状況及び監査意見

監査対象部局の事務分掌、主要事務事業の実施状況、監査結果に関する意見は次のとおりである。

なお、本文中の金額は千円単位で表記している。また、主要事務事業の実施状況、予算現額、支出済額は、令和6年9月30日現在の状況を記載している。

(1) 防災安全課

ア 事務分掌

主に防災対策の企画・実施、防災会議・地域防災計画、災害対策本部、水防、消防団、消防水利、災害救助法、自主防災活動支援、国民保護、防犯、交通安全対策等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 犯罪対策支援事業

[予算現額 5,589 千円 支出済額 1,994 千円 予算執行率 35.7%]

犯罪のない安全で安心な市民生活の実現を目指すとともに、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図るための支援を行うために、南但馬警察署等の各種団体と連携した事業の実施や、防犯カメラ設置費補助、自動録音機能付電話機普及促進事業補助金の交付等に取り組んでいる。

② 消防施設等整備事業

[予算現額 51,500 千円 支出済額 1,563 千円 予算執行率 3.0%]

消防力の向上の基盤となる消防施設の整備を行い、市民生活の安全安心を確保するため、消火栓の新設・移設・取替の実施や、消防機庫改築工事、消防車両の更新事業等に取り組んでいる。

③ 災害対策事業

[予算現額 26,117 千円 支出済額 1,996 千円 予算執行率 7.6%]

災害情報システムを活用した情報の迅速な収集及び共有と、防災力を高め災害時に備えるための防災資機材や備品の整備を行うなど、災害対応の強化を図っている。

ウ 監査意見

なし

(2) 市民協働課

ア 事務分掌

主に地域自治協議会運営支援や地域おこし協力隊の募集及び活動支援、地域づくり支援事業、移住・定住対策の総合調整、空家活用の移住促進等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 地域協働推進事業

[予算現額 55,600 千円 支出済額 29,493 千円 予算執行率 53.0%]

市民や区（自治会）、地域自治協議会等が連携・協力して市民自治のまちづくりを確立していくとともに、自律した地域自治の運営を目指すために、地域コミュニティの在り方懇話会の開催や自治基本条例審議会の開催、地域おこし協力隊の配置等に取り組んでいる。

② 住みたい田舎移住促進プロジェクト事業

[予算現額 13,462 千円 支出済額 3,951 千円 予算執行率 29.3%]

地域と一体となった移住支援やマッチングを行うことにより、朝来市への移住を促進するために、U I J ターンに向けた各種情報発信や、地域ぐるみでのあさご暮らし支援、空き家活用による移住定住推進に取り組んでいる。

ウ 監査意見

芸術文化観光専門職大学生専用住宅の利用について、4戸中1名の入居しかない状況で、3戸が空室状態のままとなっている。

専用住宅ではあるが、今後も空室状態が続くようであれば、他の利用方法も検討するなど有効活用に向けて取り組まれない。

(3) 和田山地域振興課

ア 事務分掌

主に和田山町区長会に関することや和田山地域の振興及び市民協働、イベントの調整及び実施や支援、森はな文学普及活動等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 壱岐市との交流事業

[予算現額 444 千円 支出済額 3 千円 予算執行率 0.7%]

友好都市「壱岐市」との交流促進による関係人口の創出を図り、地域振興及び地域活性化を促進するため、「但馬まるごと感動市」参加者との交流や、「壱岐市虹いろ商工祭」への参加、箱崎小学校と東河小学校の相互訪問事業支援等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

① 今年度初めて開催された「和田山花火大会」が、担当課含め関係各位の尽力により事故なく、盛況に開催されたことを評価するとともに、今後も継続して実施され、地域に根差した行事となることを期待する。

② 地域おこし協力隊員が地域自治協議会等の各団体で活動しているが、その身分は市の会計年度任用職員として、和田山地域振興課に所属しており、他の職員と同様に勤怠管理が必要となる。

しかしながら、地域おこし協力隊員の出勤簿や休暇簿等の勤怠管理関係を確認したところ、所属長の承認が必要な休暇関係や出勤簿の管理が適切に行われていない。他の職員と同様に勤怠管理の徹底を図られたい。

(4) 生涯学習課

ア 事務分掌

主に社会教育事業、社会教育施設管理、スポーツ振興施策の企画推進、社会体育施設、生涯学習センターの施設管理、図書館の維持管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 図書館整備事業

[予算現額 24,800 千円 支出済額 8,900 千円 予算執行率 35.9%]

和田山図書館とあさご森の図書館の快適で利用しやすい図書館環境の維持管理を図るため、あさご森の図書館外壁塗装及び館内床改修工事等に取り組んでいる。

② 保健体育一般管理事業

[予算現額 6,011 千円 支出済額 123 千円 予算執行率 2.0%]

朝来市スポーツ推進委員会、スポーツクラブ 21 朝来市推進委員会を核として、市民が気軽にスポーツに親しむための環境づくりを推進するために、朝来市スポーツ推進委員会の活動や、屋根付運動施設整備検討懇話会の開催、第 3 期朝来市スポーツ推進計画の策定等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

- ① 朝来市屋根付運動施設については、令和 5 年 3 月議会において、全天候型運動施設整備予算の一部が執行留保と決議されて以降、整備候補地の選定に向けた調査を実施しているが、早期に市民の期待に応える施設が整備されるよう努力されたい。
- ② 和田山図書館及びあさご森の図書館においては、公務に私用車を使用する場合の借上げについて、例規に基づく所属長による管理が十分に出来ていないため、早急に対応を図られたい。

(5) 芸術文化課

ア 事務分掌

主に朝来市文化会館（3 館）及びあさご芸術の森美術館の運営管理や、文化会館自主文化事業の計画・運営、あさご芸術の森美術館の企画展、美術活動支援、公募展、作品収集事業の計画・運営等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 文化会館自主文化事業

[予算現額 19,007 千円 支出済額 2,804 千円 予算執行率 14.8%]

市民の芸術・文化の振興と心豊かなまちづくりに寄与するとともに、朝来市を全国に向けてアピールしていくために、兵庫県警察音楽隊ふれあいタウンコンサートや、ASAGO 芸術音楽祭 2024、朝来市合唱祭等を実施している。

② 文化会館施設等整備事業

[予算現額 1,192,540 千円 支出済額 5,600 千円 予算執行率 0.5%]

地域文化の拠点としての機能の充実及び利用者が安心・安全に施設を利用できるようにするために、文化会館の各設備・施設更新事業に取り組んでいる。

③ 美術館企画展事業

[予算現額 9,934 千円 支出済額 2,589 千円 予算執行率 26.1%]

より多くの人々に芸術の森美術館への来訪を促すとともに、市の芸術文化の振興を図るために、絵本作家たかいよしかず展や海洋堂フィギュア展、アート2024千支展「巳」等の企画展を開催している。

ウ 監査意見

- ① 美術品の管理状況については、平成19年に所蔵品の調査を実施して以降、台帳整備が適切に行われていない。

また、美術品の保管についても、あまり良くない状況が見受けられるため、台帳整備と併せて保管状況の改善に向けた対応を早期に図られたい。

- ② 朝来市文化会館に係る舞台調光設備保守点検業務委託については、入札不調等の理由により随意契約での契約締結が決定されているにもかかわらず、新たな契約が締結されないまま本年6月に契約期間が終了している。

現在、自主文化事業等は単発の保守点検により行われているが、早急に契約を締結されたい。

- ③ あさご芸術の森美術館においては、公務に私用車を使用する場合の登録手続きや、所属長による管理が十分に出来ていない。例規に基づいた対応を早急に図られたい。

(6) 生野支所

ア 事務分掌

市民福祉や税に関する窓口業務、支所管内の公共施設の管理、歴史観光施設運営管理・整備、日本遺産活用、生野生涯学習センターに係ること、生野書院の運営管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

- ① 歴史観光施設運営管理事業

[予算現額 17,583 千円 支出済額 6,094 千円 予算執行率 34.7%]

鉾山町の面影を多く残す口銀谷地域において、国重要文化的景観の構成要素である各観光拠点施設を適切に管理・活用することで、観光振興や地域の維持・活性化を図るため、指定管理による施設の運営管理や自主事業等の実施、歴史観光施設の持続可能な地域経営の構築等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

- ① 地域おこし協力隊員がいくの地域自治協議会で活動しているが、その身分は市の会計年度任用職員として、生野支所に所属しており、他の職員同様勤怠管理が必要となる。

しかしながら、地域おこし協力隊員の出勤簿や休暇簿等の勤怠管理関係を確認したところ、所属長の承認が必要な休暇関係や出勤簿の管理が適切に行われていない。他の職員と同様に勤怠管理の徹底を図られたい。

- ② 関連団体等の会計事務の引き受けにおいて、通帳と届出印を同じ場所に保管し、担当者1人で資金の出し入れが可能な状態になっている。また、会計処理において収入支出の決裁行為が全く行われていないなど、不適切な事例が見受けられた。

通帳と届出印はそれぞれ別々に保管し、担当者1人で取り扱うことのないよう、適正な会計処理に向けて早急に対応を図られたい。

(7) 山東支所

ア 事務分掌

市民福祉や税に関する窓口業務、支所庁舎等の管理、区長会、地域振興、人権推進、イベントの調整・実施、道路の管理、除雪、生涯学習、文化振興、ヒメハナ公園管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 山東支所一般管理事業

[予算現額 23,505 千円 支出済額 7,595 千円 予算執行率 32.3%]

山東地域の生涯学習、福祉、地域振興等の行政サービスを提供するために、山東庁舎や山東老人福祉センター、さんとう緑風ホールの維持管理や、宿日直業務・用務業務の委託、公用車の維持管理、山東地域スポーツ大会の開催等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

関連団体等の会計事務の引き受けにおいて、通帳と届出印は別々の場所に保管しているものの、担当者1人で資金の出し入れが可能な状態になっている。今後は、担当者1人で取り扱うことのないよう、適正な会計処理に努められたい。

(8) 朝来支所

ア 事務分掌

市民福祉や税に関する窓口業務、支所庁舎・公用車等管理、区長会、国際交流、朝来生涯学習センターの運営、中川財産区等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 花づくり運動推進事業

[予算現額 1,806 千円 支出済額 1,580 千円 予算執行率 87.5%]

安らぎと潤いのある美しい景観を創出し、魅力あるまちづくりを推進するため、花づくりをされている個人やグループの庭をオープンガーデンとして一定期間の無料公開するとともに、園児や児童、地域住民に寄せ植え・花の育成体験の機会を設けたりするなどしている。

② 日本遺産活用事業（朝来支所）

[予算現額 4,002 千円 支出済額 0 千円 予算執行率 0.0%]

観光客が、“ここにしかない”暮らしや伝統・文化を市民や地域との交流を通して、まるで地域の一員となったような体験ができる「暮らすような旅」を楽しめる観光地を目指している。それを実現するため、鉱石の道サイクリングイベントや鉱石の道ウォーキングイベントの実施、鉱石の道バラロード整備事業、鉱石の道サイクリングツアーの事業化等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

地域おこし協力隊員が朝来地域自治協議会で活動しているが、その身分は市の会計年度任用職員として朝来支所に所属しており、他の職員と同様に勤怠管理が必要となる。

しかしながら、地域おこし協力隊員の出勤簿や休暇簿等の勤怠管理関係を確認したところ、所属長の承認が必要な休暇関係や出勤簿の管理が適切に行われていない。他の職員と同様に勤怠管理の徹底を図られたい。